

今週のお祈り 復活後第3主日特禱

神よ、奮れあるみ子は、パンを裂くみ姿のうちに、ご自身を弟子たちに示されました。み恵みによって、わたしたちの信仰の目が開かれ、贖いのすべてのみ業のうちに主を見いだすことができますように、父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 にちようがっこう
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ：03-3710-6031

号外248

発行日
2025年
5月4日

今日の聖書はパンと魚のお話。復活なさったイエスさまが与えてくださるパンの恵みを、私たちは毎主日いただいています。復活のイエスさまがいつも共におられ、私たちを強め導いてくださいますように！

今週の聖書 ヨハネによる福音書 21:1-14

1 その後、イエスはティベリアス湖畔で、また弟子たちにご自身を現された。その次第はこうである。2 シモン・ペトロ、デイデイモと呼ばれるトマス、ガリラヤのカナ出身のナタナエル、ゼベダイの子たち、それにほかの二人の弟子が一緒にいた。3 シモン・ペトロが、「私は漁に出る」と言うと、彼らは、「私たちも一緒にいこう」と言った。彼らは出て行って、舟に乗り込んだ。しかし、その夜は何も捕れなかった。4 すでに夜が明けた頃、イエスが岸に立っておられた。だが、弟子たちは、それがイエスだとは分からなかった。5 イエスが、「子たちよ、何かおかずになる物は捕れたか」と言われると、彼らは、「捕れません」と答えた。6 イエスは言われた。「舟の右側に網を打ちなさい。そうすれば捕れるはずだ。」そこで、網を打ってみると、魚があまりに多くて、もはや網を引き上げることができなかつた。7 イエスの愛しておられたあの弟子がペトロに、「主だ」と言った。シモン・ペトロは「主だ」と聞くと、裸だったので、上着をまとって湖に飛び込んだ。8 ほかの弟子たちは魚のかかった網を引



聖書からのメッセージ 司祭 橋本 克也
十字架の死に見失った弟子たちは、悲しみ、落胆していました。ペトロと仲間が湖で一晩中漁をしても魚は何も捕れませんでした。イエスは、「舟の右側に網を打ちなさい」といわれます。網を打ってみると、魚は網にいっぱいでした。復活のイエスさまは、弟子たちにパンと魚の食事を食べさせます。弟子たちの目は開かれてイエスにお会いし、愛と恵みの食事をいただきます。信仰によって私たちが食卓に招かれていただくとき、新しい命を生きる者とされるのです。また、友を食卓に招く愛の人ともされるのです。

は、これでもう三度目である。14 イエスが死者の中から復活した後、弟子たちに現れたのは、誰でも、「あなたはどなたですか」と問いただそうとはしなかつた。主であると分かっていたからである。13 イエスは来て、パンを取り、弟子たちに与えられた。魚も同じようにされた。11 そこで、シモン・ペトロが舟に乗り込んで網を陸に引き上げると、百五十三匹もの大きな魚でいっぱいであった。それほど多く捕れたのに、網は破れていなかった。12 イエスは、「さあ、来て、朝の食事をしなさい」と言われた。弟子たちは誰も、「あなたはどなたですか」と問いただそうとはしなかつた。主であると分かっていたからである。13 イエスは来て、パンを取り、弟子たちに与えられた。魚も同じようにされた。14 イエスが死者の中から復活した後、弟子たちに現れたのは、これでもう三度目である。